

平成27年度事業剰余金処分(不足金処理)

剰余金処分案

区分	項目	繰越不足金	当期剰余金	未処分剰余金
	農作物共済勘定	円	68,212,200 円	68,212,200 円
	家畜共済勘定			
	果樹共済勘定		2,406,977	2,406,977
	畑作物共済勘定			
	園芸施設共済勘定			0

上記未処分剰余金を下記のとおり処分する。

1) 農作物共済勘定

既積立金総額と当期剰余金の合計額 2,326,183,933 円を共済目的別の過不足累計額、水稻 2,385,146,214 円 (96.6%)、陸稲 100,590,306 円 (0.0%)、麦 82,861,226 円 (3.4%)により配分し、この配分額から既積立額を差し引いて得た共済目的別当期剰余金を次のとおり積み立てる。

区分	項目	法定積立金		特別積立金		摘要
		当期	累計	当期	累計	
	水稻	円	513,255,320 円	5,073,817 円	1,646,341,093 円	法定限度額 302,685,790 円
	陸稲		3,348,795		88,213,217	" 1,390,480
	麦	42,092,256	53,979,312	21,046,127	21,046,196	" 140,715,586
	合計	42,092,256	570,583,427	26,119,944	1,755,600,506	

2) 家畜共済勘定

区分	項目	法定積立金		特別積立金		摘要
		当期	累計	当期	累計	
	家畜共済勘定	円	34,760,678 円	円	52,157,968 円	左の累計の計 86,918,646 円

3) 果樹共済勘定

既積立金総額と当期剰余金の合計額 7,588,061 円を果樹区分別の過不足累計額、半相殺減収総合方式 8,129,364 円 (23.4%)、半相殺特定危険方式 26,549,125 円 (76.3%)、樹園地単位特定危険方式 101,285 円 (0.3%)により配分し、この配分額から既積立額を差し引いて得た果樹区分別当期剰余金を次のとおり積み立てる。

果樹区分	項目	法定積立金		特別積立金		摘要
		当期	累計	当期	累計	
	半相殺減収総合方式	49,473 円	798,647 円	49,472 円	974,973 円	左の累計の計 1,773,620 円
	半相殺特定危険方式	1,142,967	2,253,068	1,142,967	3,539,275	" 5,792,343
	樹園地単位特定危険方式	11,049	11,049	11,049	11,049	" 22,098
	合計	1,203,489	3,062,764	1,203,488	4,525,297	" 7,588,061

4) 畑作物共済勘定

畑作物区分	法定積立金		特別積立金		摘 要
	当 期	累 計	当 期	累 計	
大豆 半相殺・一筆	円	円	円	円	左の累計の計 円
大豆 全相殺					〃
スイートコーン					〃
か ぼ ち ゃ					〃
合 計					〃

5) 園芸施設共済勘定

区分	法定積立金		特別積立金		摘 要
	当 期	累 計	当 期	累 計	
園芸施設共済勘定	円	円	円	円	左の累計の計 円

不 足 金 処 理 案

区分	項目	繰越不足金	当期剰余金	当期不足金	未処理不足金
農作物共済勘定		円	円	円	円
家畜共済勘定				13,921,997	13,921,997
果樹共済勘定					
畑作物共済勘定				2,700,239	2,700,239
園芸施設共済勘定		8,021,878		12,874,164	20,896,042

上記未処理不足金を下記のとおり処理する。

区分	項目	法定積立金による補填	特別積立金による補填	補填額合計	繰越不足金
農作物共済勘定		円	円	円	円
家畜共済勘定		13,921,997		13,921,997	
果樹共済勘定					
畑作物共済勘定					2,700,239
園芸施設共済勘定					20,896,042